

〔予防編〕 感染拡大防止に向けた平常時対策

感染症が発生した時、いかに迅速で的確な対応を行うことができるかが、感染拡大を防止する上で大きな鍵を握ります。

迅速で的確な対応を行うためには、平常時から生徒や教職員の健康状況を把握しておくことが大変重要です。

生徒の健康・安全を守り、円滑な学校運営を行うためには、平常時対策の充実を図ることが不可欠です。

I 入学時の予防接種歴や罹患歴の確認

生徒や教職員が麻しんを発症した場合に、どのような措置をとるか判断するための材料として、麻しんの予防接種歴と罹患歴を把握しておくことが大変重要です。

1. 把握時期

- (1) 入学時期：健康調査票等で、麻しん以外の感染症も含めて、アレルギーの有無等学校生活を安心して送る上で、必要な健康状態に関する情報を収集します。
- (2) 2年次以降：年度のできるだけ早い時期に把握します。

2. 把握内容

- (1) 予防接種歴：母子手帳や証明書等で、確実に麻しんの予防接種を実施していることを確認した上で、接種年月日、接種内容等について把握します。接種の記録が不確実な場合は、接種歴不明とします。
- (2) 罹患歴：母子手帳や証明書等で、麻しんと診断されたことを確認した上で、罹患年齢を把握します。保護者の記憶が不確実な場合は不明とします。
- (3) その他：抗体検査を実施している場合は、抗体価を確認します。

II 定期接種対象者への予防接種の勧奨

1. 対象年齢

- (1) 第1期：生後12ヶ月から生後24ヶ月に至るまでの間にある者
 - (2) 第2期：5歳以上7歳未満の者であって、小学校就学の始期に達する日の1年前の日から当該始期に達する日の前日までの間にある者
 - (3) 第3期：13歳となる日の属する年度の初日から当該年度の末日までの間にある者※
 - (4) 第4期：18歳となる日の属する年度の初日から当該年度の末日までの間にある者※
- ※第3期と第4期は平成20年度から平成24年度までの時限措置

第3期・第4期の対象者の生年月日

	中学1年生相当	高校3年生相当
平成20年度	H 7年4月2日～H 8年4月1日生	H 2年4月2日～H 3年4月1日生
平成21年度	H 8年4月2日～H 9年4月1日生	H 3年4月2日～H 4年4月1日生
平成22年度	H 9年4月2日～H 10年4月1日生	H 4年4月2日～H 5年4月1日生
平成23年度	H 10年4月2日～H 11年4月1日生	H 5年4月2日～H 6年4月1日生
平成24年度	H 11年4月2日～H 12年4月1日生	H 6年4月2日～H 7年4月1日生

※保護者の同伴要件について

定期の予防接種は、原則、保護者の同伴が必要ですが、麻しん及び風しんの第3期、第4期の予防接種においては、あらかじめ、接種することの保護者の同意を予診票上の保護者自署欄等にて確認できた者については、必要ありません。

※高校2年生の麻しん風しん予防接種の時限措置について

高校2年生のうち、海外へ修学旅行（学校が主催する語学研修、ホームステイ、実習、姉妹校交流等）に行く生徒も平成23年度に限り対象となる予定です。

2. 効果的な接種勧奨スケジュールとポイント

この接種勧奨スケジュールは、「学校における麻しん対策ガイドライン」（国立感染症研究所感染症情報センター作成）の4ページ積極的勧奨のスケジュール及びいくつかの学校で実際に取り組みられている対策を参考に作成しました。あくまでも一例なので、各学校の状況に応じてスケジュールを計画してください。

時期	方 法	ポイント
3月	接種勧奨の通知	《その1》 ○中1の場合、入学前に保護者へ通知し入学式までの接種を勧奨 例) 事前説明会の活用、事前配布物に同封 ○保護者に対しては1年間に限り無料であることをアピール ○高3の場合、高2の春休み前に本人に接種勧奨
4月	健康調査票等で得た予防接種状況のデータ入力	
5月 ～ 6月	接種勧奨の通知及び 予防接種状況調査	《その2》 ○通知文から切り離せるよう「接種報告書」を付ける ○「保護者会」等があれば保護者へ説明 ○保護者面接等で「授業が半日になる時」に、接種を勧奨
7月	予防接種状況調査の回収 (6月末時点) データ入力 未接種者に接種勧奨の通知Ⅰ	《その3》 ○「夏休み前」、「未接種者」に接種勧奨 ○「接種報告書」を付けた通知文
8月	夏休み	
10月 ～ 11月	予防接種状況調査の回収 (9月末時点) データ入力	《その4》 ○この時期に「修学旅行や海外研修等」ある場合、参加までに接種を勧奨
	※東京都の予防接種状況調査(9月末時点の接種状況)	
12月	未接種者に接種勧奨の通知Ⅱ	《その5》 ○「保護者面接」等があれば保護者へ説明 特に高3は、「大学入学時に接種が求められる」ことを伝える ○保護者面接等で「授業が半日になる時」に、接種勧奨
	冬休み	
翌年1月 ～ 3月	予防接種状況調査の回収 (1月末時点) データ入力	《その6》 ○高3は「受験で来校日が少なくなる前」に接種状況を把握
	※東京都の予防接種状況調査(1月末時点の接種状況)	
	未接種者に接種勧奨の通知Ⅲ	《その7》 ○中1は「春休み前」に接種勧奨し、「3月31日までに接種すれば無料」である旨周知 ○高3は「卒業式時」に、接種勧奨

※公立学校の予防接種状況調査は、教育委員会の指示に従ってください。

3. 接種勧奨時期別の通知例文と既存媒体の紹介

効果的な接種勧奨スケジュールに合わせて、いくつかの通知参考例を作成しました。学校の状況に応じてお使いください（福祉保健局のホームページに掲載する予定です）。

《中学1年生用》

- ① 4月1日から入学前（春休み期間中）までの接種勧奨通知
- ② 予防接種状況調査の通知
- ③ 未接種者に対する接種勧奨通知Ⅰ（夏休み前）
- ④ 未接種者に対する接種勧奨通知Ⅱ（秋頃）
- ⑤ 未接種者に対する接種勧奨通知Ⅲ（春休み前）

《高校3年生用》

- ① 4月1日から始業式（高校2年生春休み中）までの接種勧奨通知
- ② 予防接種状況調査の通知
- ③ 未接種者に対する接種勧奨通知Ⅰ（夏休み前）
- ④ 未接種者に対する接種勧奨通知Ⅱ（秋頃）
- ⑤ 未接種者に対する接種勧奨通知Ⅲ（卒業式）

※高校生の場合は、18歳になる年度が高校2年生あるいは高校1年生で、高校3年生ではない場合もありますので、その生徒にも忘れないように接種勧奨をお願いします。

※通知と一緒に既存のリーフレットや小冊子等を活用すると効果的です。

- ① 文部科学省と厚生労働省のリーフレット（生徒向け）

http://www.mext.go.jp/a_menu/kenko/hoken/08032517.htm

- ② 田辺三菱製薬株式会社のリーフレット、ポスター、マンガ小冊子（生徒向け、教師・保護者向け）

<https://www.wakuchin.net/tools/orderable>

このサイトから注文することができます（無料）。また、啓発ツール活用事例も掲載されています。

- ③ 国立感染症研究所感染症情報センター

ポスター：<http://idsc.nih.go.jp/vaccine/cpn09.html>

DVD：<http://idsc.nih.go.jp/disease/measles/Video/measlesVideo.html>

※DVDは、平成20年に、各中学校・高等学校に1枚配布していますので、ご確認の上連絡してください。

※各自治体の取り組み状況はP35～38をご覧ください

《中学1年生用》

①入学前の接種勧奨通知

平成〇〇年3月〇〇日

新中学1年生保護者 各位

〇〇〇〇〇〇学校
校長 〇〇 〇〇

麻しん（はしか）風しん予防接種についてお願い

入学を控えた新1年生の保護者の皆様には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、厚生労働省は、平成19年度に高校や大学で麻しんが大流行したことを受け、平成20年度から24年度までの時限措置として、今までに1度しか麻しん風しん予防接種を受ける機会がなかった中学1年生（第3期）及び高校3年生に相当する年齢の人（第4期）を対象に、法律に基づいた麻しん風しん予防接種を開始しました。

麻しんの感染力は極めて強く、学校内で一人でも発生すると、授業やクラブ活動等をとおして、免疫のない12～14人に感染すると言われていています。感染拡大を防止するために、休校措置をとることとなり、学校生活への影響も危惧されます。

つきましては、4月1日から入学式までに麻しん風しん予防接種を受けるよう御協力をお願いします。

- ◆麻しん風しん予防接種は法律に基づいた定期予防接種です。
- ◆予防接種にかかる費用は、中学1年に限り無料です。
(麻しん風しんワクチンを自己負担で接種する場合、1万円前後かかります)。
- ◆予防接種を受けた後は、健康調査票に接種年月日を記入の上、担任に提出してください。
- ◆区市町村から配布された予診票をもって、医療機関で接種してください。
- ◆原則、保護者の同伴が必要ですが、保護者の同意が予診票保護者自署欄等で確認できる場合は、保護者の付き添いなしで接種することができます。
- ◆接種できる医療機関や予診票等、ご相談はお住まいの区市町村（予防接種担当）へお問い合わせください。

《中学1年生用》

②予防接種状況調査の通知

平成〇〇年6月〇〇日

中学1年生保護者 各位

〇〇〇〇〇〇学校
校長 〇〇 〇〇

麻しん（はしか）風しん予防接種状況の確認について

日頃より本校の教育活動に御協力いただき、ありがとうございます。

さて、3月〇〇日に麻しん風しん予防接種についてお知らせしたとおり、中学1年生は、麻しん風しん混合ワクチン（MRワクチン）の第3期定期予防接種の対象になっています。また、予防接種を受けていない方は、できるだけ早めに接種してください。

予防接種状況を確認するために、下記の該当する箇所にチェック及び必要事項を記載の上、〇月〇日（ ）までに担任までご提出ください。

- ◆麻しん風しん予防接種は法律に基づいた定期予防接種です。
- ◆予防接種にかかる費用は、中学1年に限り無料です。
(麻しん風しんワクチンを自己負担で接種する場合、1万円前後かかります)。
- ◆予防接種を受けた後は、下記の接種状況用紙を担任に提出してください。
- ◆区市町村から配布された予診票をもって、医療機関で接種してください。
- ◆原則、保護者の同伴が必要ですが、保護者の同意が予診票保護者自署欄等で確認できる場合は、保護者の付き添いなしで接種することができます。
- ◆接種できる医療機関や予診票等、ご相談はお住まいの区市町村（予防接種担当）へお問い合わせください。

-----キリトリセン-----

麻しん（はしか）及び風しんに罹ったことがある → 麻しん（有・無） 風しん（有・無）

今までに予防接種を2回受けたことがある

1回目実施年月日： 年 月 日（麻しん） 年 月 日（風しん）

2回目実施年月日： 年 月 日（麻しん） 年 月 日（風しん）

平成〇〇年4月以降に第3期麻しん風しん予防接種を受けた

接種年月日： 年 月 日

医療機関名： _____

提出期限までに第3期麻しん風しん予防接種を受けていない

1年 組 番 生徒氏名 _____

保護者氏名 _____

《中学1年生用》

③未接種者に対する接種勧奨通知Ⅰ（夏休み前）

平成〇〇年7月〇〇日

中学1年生保護者 各位

〇〇〇〇〇〇学校

校長 〇〇 〇〇

夏休み期間中における麻しん（はしか）風しん定期予防接種のお願い

日頃より本校の教育活動に御協力いただき、ありがとうございます。

さて、年度始めにお知らせ致しましたとおり、中学1年生は、麻しん風しん混合ワクチン（MRワクチン）の第3期定期予防接種の対象になっています。

麻しんの感染力は極めて強く、学校内で一人でも発生すると、授業や部活動等をとおして免疫のない12～14人に感染すると言われていています。ひとたび発生すると、感染拡大を防止するために、休校措置をとることとなり、学校生活への影響も危惧されます。

つきましては、夏休み期間中に予防接種を受けて新学期を迎えられるよう、御協力をよろしくお願いします。

なお、接種を済まされた場合は、下記の麻しん風しん予防接種報告書を担任に提出してください。

- ◆麻しん風しん予防接種は法律に基づいた定期予防接種です。
- ◆予防接種にかかる費用は、中学1年に限り無料です。
（麻しん風しんワクチンを自己負担で接種する場合、1万円前後かかります）。
- ◆予防接種を受けた後は、下記の第3期麻しん風しん予防接種報告書を担任に提出してください。
- ◆区市町村から配布された予診票をもって、医療機関で接種してください。
- ◆原則、保護者の同伴が必要ですが、保護者の同意が予診票保護者自署欄等で確認できる場合は、保護者の付き添いなしで接種することができます。
- ◆接種できる医療機関や予診票等、ご相談はお住まいの区市町村（予防接種担当）へお問い合わせください。

-----キリトリセン-----

3期麻しん風しん予防接種報告書

接種年月日： 年 月 日

医療機関名：

接種内容： MRワクチン（麻しん風しんワクチン）・麻しん単独ワクチン・風しん単独ワクチン

1年 組 番 生徒氏名 _____

保護者氏名 _____

提出年月日： 年 月 日 _____

《中学1年生用》

④未接種者に対する接種勧奨通知Ⅱ（秋頃）

平成〇〇年10月〇〇日

中学1年生保護者 各位

〇〇〇〇〇〇学校

校長 〇〇 〇〇

麻しん（はしか）風しん定期予防接種のお願い

日頃より本校の教育活動に御協力いただき、ありがとうございます。

さて、年度始めにお知らせいたしましたとおり、中学1年生は、麻しん風しん混合ワクチン（MRワクチン）の第3期定期予防接種の対象になっています。

麻しんは予防できる疾患であり、麻しんの流行を防止するためには、95%以上の人が2回予防接種を受けることが必要です。

このお知らせは、〇月〇日現在、第3期定期予防接種の実施が確認されていない方が対象となっています。まだ接種を済ませていない場合は、お住まいの区市町村から届いている麻しん風しん混合ワクチンの予防接種の案内を確認の上、できるだけ早めに接種してください。

なお、接種を済まされた場合は、下記の用紙に必要事項を記載の上、担任に提出してください。

- ◆麻しん風しん予防接種は法律に基づいた定期予防接種です。
- ◆予防接種にかかる費用は、中学1年に限り無料です。
(麻しん風しんワクチンを自己負担で接種する場合、1万円前後かかります)。
- ◆インフルエンザ等の予防接種を予定している場合は、接種間隔を設ける必要がありますので、事前に医療機関にご相談ください（医師が必要と認めた場合は同時接種も可能とされています）。
- ◆予防接種を受けた後は、下記の第3期麻しん風しん予防接種報告書を担任に提出してください。
- ◆区市町村から配布された予診票をもって、医療機関で接種してください。
- ◆原則、保護者の同伴が必要ですが、保護者の同意が予診票保護者自署欄等で確認できる場合は、保護者の付き添いなしで接種することができます。
- ◆接種できる医療機関や予診票等、ご相談はお住まいの区市町村（予防接種担当）へお問い合わせください。

予
防
編

-----キリトリセン-----

第3期麻しん風しん予防接種報告書

接種年月日： 年 月 日

医療機関名：

接種内容： MRワクチン（麻しん風しんワクチン）・麻しん単独ワクチン・風しん単独ワクチン

1年 組 番 生徒氏名 _____

保護者氏名 _____

提出年月日： 年 月 日 _____

《中学1年生用》

⑤未接種者に対する接種勧奨通知Ⅲ（春休み前）

平成〇〇年2月〇〇日

中学1年生保護者 各位

〇〇〇〇〇〇学校

校長 〇〇 〇〇

麻しん（はしか）風しん定期予防接種のお願い

日頃より本校の教育活動に御協力いただき、ありがとうございます。

さて、年度始めにお知らせいたしましたとおり、中学1年生は、麻しん風しん混合ワクチン（MRワクチン）の第3期定期予防接種の対象になっています。

麻しんは予防できる疾患であり、麻しんの流行を防止するためには、95%以上の人が2回予防接種を受けることが必要です。

このお知らせは、〇月〇日現在、第3期定期予防接種の実施が確認されていない方が対象となっています。まだ接種を済ませていない場合は、3月31日まで無料で予防接種を受けることができますので、お住まいの区市町村から届いている麻しん風しん混合ワクチンの予防接種の案内を確認の上、できるだけ早めに接種してください。

なお、接種を済まされた場合は、下記の用紙に必要事項を記載の上、担任に提出してください。

- ◆麻しん風しん予防接種は法律に基づいた定期予防接種です。
- ◆予防接種にかかる費用は、中学1年に限り無料です。
（麻しん風しんワクチンを自己負担で接種する場合、1万円前後かかります）。
- ◆予防接種を受けた後は、下記の第3期麻しん風しん予防接種報告書を担任に提出してください。
- ◆区市町村から配布された予診票をもって、医療機関で接種してください。
- ◆原則、保護者の同伴が必要ですが、保護者の同意が予診票保護者自署欄等で確認できる場合は、保護者の付き添いなしで接種することができます。
- ◆接種できる医療機関や予診票等、ご相談はお住まいの区市町村（予防接種担当）へお問い合わせください。

-----キトリセン-----

第3期麻しん風しん予防接種報告書

接種年月日： 年 月 日

医療機関名：

接種内容： MRワクチン（麻しん風しんワクチン）・麻しん単独ワクチン・風しん単独ワクチン

1年 組 番 生徒氏名 _____

保護者氏名 _____

提出年月日： _____年 月 日

《高校3年生用》

①高校2年生春休み中の接種勧奨通知

平成〇〇年3月〇〇日

新高校3年生保護者 各位

〇〇〇〇〇〇学校

校長 〇〇 〇〇

麻しん（はしか）風しん予防接種についてのお願い

日頃より本校の教育活動に御協力いただき、ありがとうございます。

さて、厚生労働省は、平成19年度に高校や大学で麻しんが大流行したことを受け、平成20年度から24年度までの時限措置として、今までに1度しか麻しん風しん予防接種を受ける機会がなかった中学1年生（第3期）及び高校3年生に相当する年齢の人（第4期）を対象に、麻しん風しん予防接種を公費負担で開始しました。

麻しんの感染力は極めて強く、学校内で一人でも発生すると、授業やクラブ活動等をとおして、免疫のない12～14人に感染すると言われていています。感染拡大を防止するために、休校措置をとることとなり、学校生活への影響も危惧されます。

また、大学入学時や海外留学の際に麻しんの予防接種証明等の提出を義務付ける大学や国もあります。

つきましては、3月下旬から4月上旬に、お住まいの区市町村から予防接種の通知が届きますので、春休み中（4月1日から始業式まで）に予防接種を受けるよう御協力をお願いします。

- ◆麻しん風しん予防接種は法律に基づいた定期予防接種です。
- ◆予防接種にかかる費用は、高校3年相当の年齢の人に限り無料です。
（麻しん風しんワクチンを自己負担で接種する場合、1万円前後かかります）。
- ◆予防接種を受けた後は、健康調査票に接種年月日を記入の上、担任に提出してください。
- ◆区市町村から配布された予診票をもって、医療機関で接種してください。
- ◆原則、保護者の同伴が必要ですが、保護者の同意が予診票保護者自署欄等で確認できる場合は、保護者の付き添いなしで接種することができます。
- ◆接種できる医療機関や予診票等、ご相談はお住まいの区市町村（予防接種担当）へお問い合わせください。

《高校3年生用》

②予防接種状況調査の通知

平成〇〇年6月〇〇日

高校3年生保護者 各位

〇〇〇〇〇〇学校
校長 〇〇 〇〇

麻しん（はしか）風しん予防接種状況の確認について

日頃より本校の教育活動に御協力いただき、ありがとうございます。

さて、3月〇〇日に麻しん風しん予防接種についてお知らせしたとおり、高校3年生は、麻しん風しん混合ワクチン（MRワクチン）の第4期定期予防接種の対象になっています。まだ、予防接種を受けていない方は、できるだけ早めに接種してください。

予防接種状況を確認するために、下記の該当する箇所にチェック及び必要事項を記載の上、〇月〇日（ ）までに担任までご提出ください。

- ◆麻しん風しん予防接種は法律に基づいた定期予防接種です。
- ◆予防接種にかかる費用は、高校3年相当年齢の人に限り無料です。
(麻しん風しんワクチンを自己負担で接種する場合、1万円前後かかります)。
- ◆予防接種を受けた後は、下記の接種状況用紙を担任に提出してください。
- ◆区市町村から配布された予診票をもって、医療機関で接種してください。
- ◆原則、保護者の同伴が必要ですが、保護者の同意が予診票保護者自署欄等で確認できる場合は、保護者の付き添いなしで接種することができます。
- ◆接種できる医療機関や予診票等、ご相談はお住まいの区市町村（予防接種担当）へお問い合わせください。

予
防
編

-----キリトリセン-----

麻しん（はしか）・風しんに罹ったことがある → 麻しん（有・無） 風しん（有・無）

今までに予防接種を2回受けたことがある

1回目実施年月日： 年 月 日（麻しん） 年 月 日（風しん）

2回目実施年月日： 年 月 日（麻しん） 年 月 日（風しん）

平成22年4月以降に第4期麻しん風しん予防接種を受けた

接種年月日： 年 月 日

医療機関名： _____

提出期限までに第4期麻しん風しん予防接種を受けていない

3年 組 番 生徒氏名 _____

保護者氏名 _____

《高校3年生用》

③未接種者に対する接種勧奨通知Ⅰ（夏休み前）

平成〇〇年7月〇〇日

高校3年生保護者 各位

〇〇〇〇〇〇学校

校長 〇〇 〇〇

夏休み期間中における麻しん（はしか）風しん定期予防接種のお願い

日頃より本校の教育活動に御協力いただき、ありがとうございます。

さて、年度始めにお知らせ致しましたとおり、高校3年生相当年齢の人は、麻しん風しん混合ワクチン（MRワクチン）の第4期定期予防接種の対象になっています。

麻しんの感染力は極めて強く、学校内で一人でも発生すると、授業や部活動等をとおして免疫のない12～14人に感染すると言われていています。ひとたび発生すると、感染拡大を防止するために、休校措置をとることとなり、学校生活への影響も危惧されます。

また、大学入学時や海外留学の際に麻しんの予防接種証明等の提出を義務付ける大学や国もあります。

つきましては、夏休み期間中に予防接種を受けて新学期を迎えられるよう、御協力をよろしくお願いします。

なお、接種を済まされた場合は、下記の麻しん風しん予防接種報告書を担任に提出してください。

- ◆麻しん風しん予防接種は法律に基づいた定期予防接種です。
- ◆予防接種にかかる費用は、高校3年相当年齢の人に限り無料です。
(麻しん風しんワクチンを自己負担で接種する場合、1万円前後かかります)。
- ◆予防接種を受けた後は、下記の第4期麻しん風しん予防接種報告書を担任に提出してください。
- ◆区市町村から配布された予診票をもって、医療機関で接種してください。
- ◆原則、保護者の同伴が必要ですが、保護者の同意が予診票保護者自署欄等で確認できる場合は、保護者の付き添いなしで接種することができます。
- ◆接種できる医療機関や予診票等、ご相談はお住まいの区市町村（予防接種担当）へお問い合わせください。

-----キリトリセン-----

第4期麻しん風しん予防接種報告書

接種年月日： 年 月 日

医療機関名：

接種内容： MRワクチン（麻しん風しんワクチン）・麻しん単独ワクチン・風しん単独ワクチン

3年 組 番 生徒氏名

保護者氏名

提出年月日： 年 月 日

予
防
編

《高校3年生用》

④未接種者に対する接種勧奨通知Ⅱ（秋頃）

平成〇〇年10月〇〇日

高校3年生保護者 各位

〇〇〇〇〇〇学校
校長 〇〇 〇〇

麻しん（はしか）風しん定期予防接種のお願い

日頃より本校の教育活動に御協力いただき、ありがとうございます。

さて、年度始めにお知らせ致しましたとおり、高校3年生相当年齢の人は、麻しん風しん混合ワクチン（MRワクチン）の第4期定期予防接種の対象になっています。

麻しんは予防できる疾患であり、麻しんの流行を防止するためには、95%以上の方が2回予防接種を受けることが必要です。

また、海外留学時や大学入学時に麻しんの予防接種証明等の提出を義務付ける大学や国もあります。

このお知らせは、〇月〇日現在、第4期定期予防接種の実施が確認されていない方が対象となっています。まだ接種を済ませていない場合は、お住まいの区市町村から届いている麻しん風しん混合ワクチンの予防接種の案内を確認の上、できるだけ早めに接種してください。

なお、接種を済まされた場合は、下記の用紙に必要事項を記載の上、担任に提出してください。

- ◆麻しん風しん予防接種は法律に基づいた定期予防接種です。
- ◆予防接種にかかる費用は、高校3年相当年齢の人に限り無料です。
(麻しん風しんワクチンを自己負担で接種する場合、1万円前後かかります)。
- ◆インフルエンザ等の予防接種を予定している場合は、接種間隔を設ける必要がありますので、事前に医療機関にご相談ください（医師が必要と認めた場合は同時接種も可能とされています）。
- ◆予防接種を受けた後は、下記の第4期麻しん風しん予防接種報告書を担任に提出してください。
- ◆区市町村から配布された予診票をもって、医療機関で接種してください。
- ◆原則、保護者の同伴が必要ですが、保護者の同意が予診票保護者自署欄等で確認できる場合は、保護者の付き添いなしで接種することができます。
- ◆接種できる医療機関や予診票等、ご相談はお住まいの区市町村（予防接種担当）へお問い合わせください。

-----キトリセン-----

第4期麻しん風しん予防接種報告書

接種年月日： 年 月 日

医療機関名：

接種内容： MRワクチン（麻しん風しんワクチン）・麻しん単独ワクチン・風しん単独ワクチン

3年 組 番 生徒氏名 _____

保護者氏名 _____

提出年月日： 年 月 日 _____

《高校3年生用》

⑤未接種者に対する接種勧奨通知Ⅲ（卒業式）

平成〇〇年3月〇〇日

高校3年生保護者 各位

〇〇〇〇〇〇学校
校長 〇〇 〇〇

麻しん（はしか）風しん定期予防接種のお願い

卒業の日を無事迎えられた保護者の皆様には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。さて、年度始めにお知らせいたしましたとおり、高校3年生の年齢に相当する人は、麻しん風しん混合ワクチン（MRワクチン）の第4期定期予防接種の対象になっています。

麻しんは予防できる疾患であり、麻しんの流行を防止するためには、95%以上の方が2回予防接種を受けることが必要です。

このお知らせは、〇月〇日現在、第4期定期予防接種の実施が確認されていない方が対象となっています。まだ接種を済ませていない場合は、3月31日まで無料で予防接種を受けることができますので、お住まいの区市町村から届いている麻しん風しん混合ワクチンの予防接種の案内を確認の上、できるだけ早めに接種してください。

- ◆麻しん風しん予防接種は法律に基づいた定期予防接種です。
- ◆予防接種にかかる費用は、高校3年相当の年齢の人に限り無料です。
(麻しん風しんワクチンを自己負担で接種する場合、1万円前後かかります)。
- ◆区市町村から配布された予診票をもって、医療機関で接種してください。
- ◆原則、保護者の同伴が必要ですが、保護者の同意が予診票保護者自署欄等で確認できる場合は、保護者の付き添いなしで接種することができます。
- ◆接種できる医療機関や予診票等、ご相談はお住まいの区市町村（予防接種担当）へお問い合わせください。

4. 予防接種率の計算方法及び結果報告

各学校で集計していただいた麻疹予防接種率は、東京都を經由して、東京都麻疹対策会議へ報告します。この会議は、東京都医師会、保護者代表、専門機関、行政等で構成され、年1～2回開催されます。東京都の麻疹発生状況や予防接種実施状況等の基礎情報に基づき、実情に応じた対策の検討・推進等を行っています。

《予防接種率の計算方法》

$$\text{接種率（\%）} = \frac{\text{分母のうち、年度内に麻疹含有ワクチンを接種した生徒数}}{\text{各年度の定期予防接種の対象となる生徒数（人）}} \times 100$$

※分母には、麻疹に既に罹患した生徒も含まれます

Ⅲ 各自治体の取り組み状況（第3期・第4期MRワクチン）

（1）特別区の取り組み状況（平成22年度）

定期予防接種事業は、予防接種法において、実施主体は区市町村と定められています。自治体によって、予防接種の案内時期、未接種者への勧奨回数や時期、公費負担の対象等が異なります。

学校から生徒や保護者にワクチン接種の働きかけを行なう際の参考にしてください。また、平成23年度については、改めて区市町村へご確認ください。

	通知送付時期	初回通知送付後の勧奨		任意接種公費負担			備考	窓口	連絡先	
		対象者	通知時期	第3期もれ	第4期もれ	18歳未満で未罹患・未接種者				
あ 行	足立区	未接種者	12月	×	×	○		保健予防係	03-3880-5892	
		全員	7・11月							
	荒川区	4月下旬	未接種者	1月	×	×	×		健康推進係	03-3802-3111
	板橋区	3月下旬	未接種者	1・2・3月	×	×	×		予防対策課	03-3579-2318
	江戸川区	3月下旬	未接種者	1月	×	×	○		健康サービス係	03-5661-2466
大田区	3月下旬	—	—	○	×	○	第3期もれ： 中学2～3年生で MR3期末接種者	保健衛生課	03-5744-1263	
か 行	葛飾区	4月上旬	未接種者	12・2月	×	×	×		母子保健係	03-3691-9636
	北区	3月下旬	未接種者	2月	×	×	○		健康増進係	03-3908-9016
	江東区	3月下旬	—	—	×	×	×		保健係	03-3647-5906
さ 行	新宿区	3月下旬	全員	2月	×	×	○		保健予防課	03-5273-3859
	品川区	4月上旬	未接種者	第3期1月、 第4期7月	○	×	○	第3期もれ： 中学2～3年生で MR3期末接種者	保健予防課	03-5742-9153
	渋谷区	3月下旬	未接種者	2月	○	×	○（※）	第3期もれ： H7.4.2～9.4.1 生で1回接種又は 未接種者 ※H5.4.2～7.4.1 生で未罹患・未接 種者	感染症対策係	03-3463-2416
	墨田区	3月下旬	未接種者	2月	○	×	○（※）	第3期もれ： H7.4.2～9.4.1 生で1回接種又は 未接種者 ※H5.4.2～7.4.1 生で未罹患・未接 種者	保健計画課	03-5608-6191
	杉並区	3月下旬	—	—	×	×	×		保健予防課	03-3391-1025
	世田谷区	3月下旬	全員	8月	×	×	×		母子保健担当	03-5432-2445

		通知送付 時期	初回通知送付後の勤奨		任意接種公費負担			備 考	窓口	連絡先
			対象者	通知時期	第3期 もれ	第4期 もれ	18歳未満 で未罹患 ・未接種者			
た 行	台東区	3月下旬	未接種者	7・1月	×	×	×		予防係	03-3847-9471
	千代田区	3月下旬	未接種者	1月	×	×	○		健康推進課	03-5211-8161
	中央区	3月下旬	未接種者	7・2月	×	×	×		健康推進課	03-3541-5930
	豊島区	3月下旬	未接種者	2月、転入 者に7・9 月	○	×	×	第3期もれ： H8.4.2～9.4.1 生で未罹患・未接 種者	健康推進課	03-3987-4173
な 行	中野区	3月下旬	第3期全員7・3月 第4期末接種者7月		×	×	×		保健予防分野	03-3382-6500
	練馬区	3月下旬	未接種者	1月	×	×	×		予防係	03-5984-2484
は 行	文京区	3月下旬	全員	7月	○	○	×	第3期もれ： MR 3期接種期間 最終日翌日から第 4期開始前日まで 第4期もれ： MR 4期接種期 間最終日翌日か ら20歳の誕生日 前々日まで	感染症係	03-5803-1834
ま 行	港区	4月上旬	未接種者	7・1・3月	×	×	×		保健予防係	03-3455-4770
	目黒区	4月上旬	—	—	○	○	○(※)	第3期もれ： H7.4.2～9.4.1 生でMR 3期末接 種者 第4期もれ： H3.4.2～4.9.1 生でMR 4期末接 種者 ※H5.4.2～7.4.1 生で未接種・未罹 患者のみ	保健予防課	03-5722-9503

(2) 市町村の取り組み状況

		通知送付 時期	初回通知送付後の勤奨		任意接種公費負担			備 考	窓口	連絡先
			対象者	通知時期	第3期 もれ	第4期 もれ	18歳未満 未罹患 未接種			
あ 行	昭島市	3月下旬	未接種者	12・2月	×	×	×		健康課	042-544-5126
	あきる野市	4月上旬	未接種者	11・2月	×	×	×		健康課	042-558-1111
	稲城市	4月上旬	未接種者	7月	×	×	×	第3期は12月に学 校を通して接種勤 奨	健康課	042-378-3421
	青梅市	3月下旬	未接種者	11・2月	×	×	×		健康課	0428-23-2191
	奥多摩町	3月下旬	未接種者	9・2月	×	×	×		福祉健康課	0428-83-2777
か 行	清瀬市	3月下旬	未接種者	7・1月	×	×	×		健康推進係	042-492-5111
	国立市	3月下旬	未接種者	8・2月	×	×	×		保健センター	042-572-6111
	小金井市	4月上旬	未接種者	8・3月	×	×	×	他市の医療機関 (協定市：府中市) で接種可能	健康課	042-321-1240
	国分寺市	4月上旬	—	—	×	×	×		健康推進課	042-321-1801
	小平市	4月上旬	未接種者	1月下旬頃	×	×	×	3月頃の日曜日に 医師会と協力し臨 時接種予定	健康課予防係	042-346-3700
狛江市	3月下旬	—	—	×	×	×	他市の協力医療機 関でも接種可能	健康推進係	03-3488-1181	
た 行	立川市	4月上旬	未接種者	12・2月頃	×	×	×	第3期は7・9月 に学校を通した接 種勤奨も実施	母子保健係	042-527-3272
	多摩市	4月上旬	未接種者	9・2月	×	×	○		健康推進課	042-376-9111
	調布市	3月下旬	未接種者	8・1月	×	×	×	狛江市・三鷹市・ 世田谷区の医療機 関でも接種可能	健康推進課	042-441-6100
な 行	西東京市	3月下旬	未接種者	1月	×	×	×	小平市・東久留米 市の医療機関でも 接種可能 その他の区市は医 療耐感がある自治 体に要確認	健康課	042-438-4021
は 行	羽村市	3月下旬	—	—	×	×	×		健康課	042-555-1111
	八王子市	4月上旬	未接種者	7月(第4 期のみ)	×	×	×		保健センター	042-625-9128
	東久留米市	4月上旬	未接種者	2月	×	×	×	小平市・東村山市・ 西東京市・清瀬市 の指定医療機関で も接種可能	健康課予防係	042-477-0030
	東村山市	4月上旬	—	—	×	×	×	第3期は9月に学 校を通して接種勤 奨 東久留米市他11 市の医療機関でも 接種可能	子育て支援課	042-393-5111 内線3365
	東大和市	3月下旬	未接種者	11月	×	×	×	第3期は3月頃に 学校を通した接種 勤奨も実施	健康課予防係	042-565-5211

予
防
編

	通知送付 時期	通知送付後の動奨		任意接種公費負担			備 考	窓口	連絡先	
		対象者	通知時期	第3期 もれ	第4期 もれ	18歳未満 で未罹患 ・未接種者				
は 行	日野市	3月下旬	未接種者	2月	○	×	○	第3期もれ： 過去に1回接種し た中学2・3年生	健康課	042-581-4111
	福生市	3月下旬	未接種者	2月	×	×	×	特別な理由がある 場合は他市医療機 関で接種可能	保健センター	042-552-0061
	府中市	3月下旬	全員	1・2月	×	×	×	国立市・小金井市 の協力医療機関で も接種可能	健康推進課	042-368-5333
	日の出町	3月下旬	未接種者	7・12・3月	×	×	×		健康推進係	042-597-0511
	檜原村	4月上旬	第4期未接種者 7・10・1月		×	×	×	第3期は学校を通 して接種動奨を行 い、集団接種	福祉けんこう課	042-598-3121
ま 行	町田市	3月下旬	未接種者	12月	○	○	○	第3期もれ： H7.4.2～9.4.1 生でMR 3期末接 種 第4期もれ： H3.4.2～4.4.1 生でMR 4期末接 種	健康課	042-725-5422
	三鷹市	3月下旬	未接種者	1月	○	○	×	調布市・武蔵野市・ 杉並区・世田谷区 の協力医療機関で も接種可能、1・ 3月広報に掲載 第3期もれ： 14歳に属する年 度末までの者 第4期もれ： 19歳に属する年 度末までの者	健康推進係	0422-46-3254
	武蔵野市	3月下旬	未接種者	1月	×	×	○	三鷹市の協力医療 機関でも接種可能	健康課	0422-51-0700
	武蔵村山市	4月上旬	—	—	×	×	×	年数回市報に掲載	健康推進課	042-565-9315
	瑞穂町	4月上旬	未接種者	12月	×	×	×		健康管理係	042-557-5072
	大島町	4月中旬	未接種者	7・12月	×	×	×		けんこう係	04992-2-8141
島 町 村	八丈町	6月上旬	未接種者	7・9月	×	×	×	集団接種	健康課保健係	04996-2-5570
	利島村	接種都度	全員	5月	×	×	×		住民課	04992-9-0011
	新島村	3月下旬	未接種者	9・1月	×	×	×		さわやか健康センター	04992-5-1856
	神津島村	4月上旬	未接種者	7・12・3月	×	×	×		保健センター	04992-8-0010
	三宅村	3月上旬	未接種者	11月	×	×	×		村民生活課	04994-5-0902
	御蔵島村	4月中旬	—	—	×	×	×		総務課	04994-8-2121
	青ヶ島村	6月	—	—	×	×	×		総務課	04996-9-0111
	小笠原村	6月上旬	—	—	×	×	×		村民課	04998-2-3939

Ⅳ 麻しん予防接種勧奨の取り組み事例紹介

1. A中学校 全生徒数：約300名（中1の在籍数100名） 養護教諭1名

POINT

- 学校行事に合わせて実施
- 年度が始まる前、休み前に接種勧奨
- 未接種者に対して接種勧奨
- 担任の協力及び情報提供
- 自治体が小学校に対して実施した麻しん予防接種状況調査を活用
- 管理職には麻しん対策ガイドラインを根拠に理解・協力を得る
- 教職員の予防接種歴・罹患歴を把握し、学校の負担で抗体価検査、ワクチン接種を実施

《年間スケジュール》

時期	内容	啓発リーフレット	工夫点
3月下旬	次年度教育方針説明会で、新1・2年生に対して、麻しん風しん予防接種の早期接種を呼びかける		
6月下旬	麻しん予防接種歴、罹患歴調査①（※1）	文部科学省・厚生労働省のパンフレットを全員に配布	●担任からテスト1週間前に配布。テスト期間中は部活なく早く帰宅できるため
7月上旬	麻しん予防接種歴、罹患歴調査①回収・集計		●各クラスの集計結果は各担任へ報告。学年全体及び各クラスの結果を管理職、学年主任へ報告 ●テスト終了後の個人面談の時期に合わせ、保護者に働きかける
7月 夏休み前	未接種対象者に接種勧奨（接種報告書の配布）（※2）		
9月	接種報告書の回収		
10月上旬 中旬	未接種対象者に調査②（※3） 調査②回収	田辺三菱製薬のリーフレット・マンガ小冊子	●未接種者の個人宛に通知
12月 冬休み前	未接種対象者に接種勧奨（接種報告書の配布）（※4）		
2月中旬	未接種対象者に調査③（※5）	感染症情報センターのリーフレット、田辺三菱製薬のミニハンドブック	●担任からテスト1週間前に配布。テスト前は部活がなく早く下校できるため、テスト後の個人面談で保護者に働きかける
3月上旬	調査③回収		

※通知文書例P40～P44参照

麻疹（はしか）に関する調査御協力ください

平成〇〇年6月〇日
 〇□△中学校保健室

近年の麻疹大流行を受け、平成20年度より国の麻疹排除5ヵ年計画が始まりました。これにより、中学1年生は公費負担で麻疹と風しんの予防接種を受けられるようになりました。

自治体による麻疹に関する調査が行われているところもあると思いますが、本校でも国の麻疹対策ガイドラインに従い、集団感染及び蔓延防止のため、1年生を対象に麻疹に関する調査を行います。（2、3年生は昨年度以前に実施済み。）これまで、保健調査票や個別にご報告いただいた中で重複する部分もあるかと思いますが、2回目の接種の有無、罹患歴を含め、調査にご協力をお願いします。

また万一、本校で麻疹への罹患が確認された場合には、保健所への報告を行いますので、正確な内容のご記入をお願いします。なお、今後もガイドラインに従い、10月と2月に追跡調査を行う予定にしておりますので、ご承知おきください。

ご記入後、保健連絡袋に入れて担任へ提出してください。提出期限は7月〇日（〇）です。

麻疹接種歴、罹患歴調査

1年 組 氏名 _____

●接種歴

- ・母子手帳など、確実に接種の有無がわかるもので接種日を確認し、記入してください。
- ・母子手帳を紛失し、記憶も曖昧な場合には「不明」に○をつけてください。
- ・予防接種ワクチンとは、麻疹単体または麻疹風しん混合（MRワクチン）とします。
- ・2回目が未接種の場合は、接種予定を記入してください。

（例：7月中に接種予定、8月中に接種予定など）

1回目	接種済 平成 年 月 日	未接種 ・ 不明
2回目	接種済 平成 年 月 日	未接種

●罹患歴：罹患の有無、または、疑わしい場合や記憶が曖昧な場合には「不明」のいずれかに○をつけてください。

有り	無し	不明
----	----	----

●備考：体質、アレルギー等の関係で接種できない場合はその旨ご記入ください。

（お願い）

夏期休暇中に予防接種を受けた場合には、夏期休暇前に配布予定の「予防接種報告書」で2回目の予防接種が完了したことをお知らせ願います。

麻しん（はしか）予防接種について

平成〇〇年7月〇日
〇〇△中学校保健室

先日は、麻しん（はしか）に関する調査に御協力いただき、ありがとうございました。
お伝えしていますとおり、国の麻しん対策の一環として、中学1年生に相当する年齢を対象に、麻しん風しん混合ワクチンの接種（定期予防接種）が各区市町村において実施されています。
公費負担で接種できるのは、今年度いっぱいとなっておりますので、早めの予防接種をお勧めします。
今後、夏期休暇中を含め、予防接種を受けられた場合には、下記「麻しん予防接種報告書」を担任へご提出ください。
なお、各区市町村によって指定医療機関等が異なりますので、詳しくは、各区市町村の予防接種担当窓口にお問い合わせ下さい。

-----きりとり-----

麻しん予防接種報告書

1年 組 氏名 _____ 保護者氏名 _____ 印

平成 年 月 日に、

（ 麻しん風しん混合MRワクチン ・ 麻しん単体ワクチン ） ←どちらかに○してください

を接種しましたので報告いたします。

なお、麻しん単体ワクチンを選択した場合は、風しん単体ワクチンの接種が別に必要です。

平成 年 月 日提出

1年組 保護者様

麻しん（はしか）予防接種歴調査

平成〇〇年10月〇日
〇□△中学校保健室

年度始めよりお伝えしてありますとおり、国の麻しん対策の一環として、中学1年生に相当する年齢を対象に、麻しん風しん混合ワクチンの接種（定期予防接種）が各区市町村において実施されています。

これを受け、本校では、「学校における麻しん対策ガイドライン（国立感染症研究所感染症情報センター作成、文部科学省・厚生労働省監修）」における積極的勧奨の動きに応じ、夏休み前に接種歴調査を行いました。今回はその後の接種状況を把握するために2度目の接種歴調査です。麻しん予防接種歴調査票②の該当するものにご記入いただき、10月〇日（ ）までに担任へ提出していただきますようお願いいたします。

また、今後もガイドラインに従い、2月末に3回目の調査を行いますのでご承知おきください。なお、今回の調査票提出後の予防接種を受けた場合には、麻しん予防接種報告書を随時提出してください。

麻しん予防接種報告書 ※今回の調査以降に予防接種を受けた場合に随時ご提出ください。

1年組 氏名 _____ 保護者氏名 _____ 印 _____

平成 年 月 日に、
(麻しん風しん混合MRワクチン or 麻しん単体ワクチン) ←どちらかに○してください
をしましたので報告いたします。

※なお、麻しん単体ワクチンを選択した場合は、風しん単体ワクチンの接種が別に必要です。

平成 年 月 日提出

麻しん予防接種歴調査票② ※提出期限 10月〇日（ ）

1年組 氏名 _____ 保護者氏名 _____ 印 _____

※該当する箇所にそれぞれ記入、○をつけてください。

2回目接種状況	
接種済（以下のどちらかに○） ・麻しん単体ワクチン ・麻しん風しん混合（MRワクチン） 接種日：平成 年 月 日	未接種
備考	

(注意) ○万一、麻しん（はしか）にかかってしまった際には、この情報を元に保健所へ報告しますので、正確なご記入をお願いします。また、体質の関係などで、予防接種が受けられない場合は備考欄にご記入ください。

1年組 保護者様

麻しん（はしか）の予防接種について

平成〇〇年12月〇日

〇□△中学校保健室

年度の始めからお伝えしていますとおり、国の麻しん（はしか）対策5ヵ年計画の一環として、中学一年生を対象に麻しん風しん混合ワクチン（MRワクチン）の定期予防接種が実施されています。

公費負担で接種できるのは今年度いっぱいとなっていますので、早めの予防接種をお勧めします。（現在高校3年生も公費負担の対象ですが、現中学1年生が高校3年生になるときは、麻しん対策5ヵ年計画が終了していますので、MRワクチンの定期予防接種を受けることはできません。）

今後、冬期休暇中を含め、予防接種を受けられた場合には、下記「麻しん予防接種報告書」を担任へご提出ください。

なお、各区市町村によって指定医療機関等が決まっていたり、インフルエンザ流行の中ですので、予防接種の時間を指定されたりすることがあります。

詳しくは、各区市町村の予防接種担当窓口や各医療機関等にお問い合わせ下さい。

-----きりとり-----

麻しん予防接種報告書

1年組 氏名 _____ 保護者氏名 _____ 印

平成 年 月 日に、

（麻しん風しん混合ワクチン or 麻しん単体ワクチン） ←どちらかに○をしてください

を接種しましたので報告いたします。

※なお、麻しん単体ワクチンを選択した場合は、風しん単体ワクチンの接種が別に必要です。

平成 年 月 日

1年 組 保護者様

麻しん（はしか）予防接種歴調査

平成〇〇年 2月〇日
〇□△中学校保健室

年度始めよりお伝えしてまいりましたとおり、平成19年度の麻しん（はしか）大流行を受け、中学1年生に相当する年齢を対象に、麻しん風しん混合ワクチンの接種（定期予防接種）が各区市町村において実施されています。

本校では、文部科学省・厚生労働省からの「学校における麻しん対策ガイドライン」の積極的勧奨の動きに応じ、これまでに2回、予防接種歴調査を行ってきました。今回はその3回目の調査となります。下記の麻しん予防接種歴調査票③に、予防接種を受けておられる場合には接種日を、未接種の場合には未接種に○をご記入いただきますようお願いいたします。提出期限は3月〇日（ ）です。

また、麻しん（はしか）の予防接種を公費負担で接種できるのは、今年度いっぱいとなっていますので、早めの接種をお勧めします。

今回の予防接種調査票③提出後に予防接種を受けた場合には、下記の接種報告書を随時提出してください。

接種報告書 ※今回の調査にて「未接種」で提出、その後、接種した場合ご提出ください。

1年 組 氏名 保護者氏名 印

平成 年 月 日に、
（麻しん単体 ・ 麻しん風しん混合）ワクチンを接種しましたので報告いたします。
↑どちらかに○してください

※なお、麻しん単体ワクチンを選択した場合は、風しん単体ワクチンの接種が別に必要です。

麻しん予防接種歴調査票③ ※提出期限 3月〇日（ ）

1年 組 氏名 保護者氏名 印

※該当する箇所にそれぞれ記入、○をつけてください。

2回目接種状況	
接種済 接種日：平成 年 月 日	未接種
備考	

（注意）

- 万一、麻しん（はしか）にかかってしまった際には、この情報を元に保健所へ報告しますので、正確なご記入をお願いします。
- ここでいう予防接種のワクチンは、麻しん単体または麻しん風しん混合ワクチンとします。
- 体質の関係などで、予防接種が受けられない場合は備考欄にご記入ください。

2. B高等学校 全生徒数：約850名（3年生240名） 養護教諭2名

POINT

- 担任が主体となってホームルームにおける接種勧奨
- 入学時に集めた情報を基に1年次より指導開始
- 保護者会に合わせてアプローチ
- 養護教諭から担任への情報提供（生徒の麻しん接種歴）
- 保健だよりの活用
- 大学入学時に麻しん予防接種証明が必要であることを周知

《年間スケジュール》

時期	内容	工夫点
4月	保健調査票の回収	●麻しん予防接種状況を確認する欄を設けた
5月	保護者会にて担任が実施 1年：未罹患、接種歴のない生徒の保護者へ接種勧奨 3年：麻しん風しん予防接種勧奨 田辺三菱製薬のミニハンドブック（生徒） 保護者へ予防接種勧奨通知（※2）を配布 文部科学省・厚生労働省リーフレット（保護者）	●クラスの接種状況（※1）を養護教諭から各担任へ情報提供し、担任から生徒へアプローチ ●保護者会時に担任より保護者へアプローチ
7月 夏休み前	第4期末接種生徒に対し担任より接種勧奨 田辺三菱製薬のリーフレット（生徒・保護者）	●三者面談時に担任から生徒、保護者へ個別指導
9月	夏休み中の麻しん風しん予防接種状況聞き取り調査 第4期末接種生徒へ担任から接種勧奨	●調査結果は担任より養護教諭へ
10月	第4期末接種生徒へ養護教諭より個別に接種勧奨	●接種終了生徒は随時保健室へ報告
1月	冬休み中の麻しん風しん予防接種状況聞き取り調査 第4期末接種生徒へ養護教諭より個別に接種勧奨	●養護教諭から担任へ情報提供 ●調査結果は担任より養護教諭へ
その他	3年前、試験期間中に麻しんの集団感染を経験。学校運営に支障を来したことで、教職員の麻しん対策への認識に変化がみられる。養護教諭から教職員に向けて予防接種の重要性等説明し、担任が中心となって生徒への指導に当たっている。	

※通知文書例等P46～P47参照

《※1 麻しん罹患・予防接種歴一覧》

麻しん罹患・予防接種歴一覧

5月〇日現在

年	組	番号	名前	麻しん罹患	罹患年齢	予防接種歴		抗体検査
						1回目	2回目	
3	1	1	A	なし		H 6. 3月	H 2 2. 4月	
3	1	2	B	不明		H 7. 1月		
3	1	3	C	あり	1歳		不要	
3	1	4	D	なし		H 6. 1月	H 2 2. 5月	
3	1	5	E	なし		H 5. 1 2月	H 1 9. 5月	
3	1	6	F	あり	1歳		不要	
3	1	7	G	あり	8か月	H 7. 9月	不要	
3	1	8	H	なし		H 6. 2月	H 2 0. 4月	
3	1	9	I	なし		H 6. 4月	H 1 9. 5月	
3	1	10	J	なし		H 5. 1 2月		
3	1	11	K	あり	3歳		不要	
3	1	12	L	なし		H 6. 4月	H 2 2. 4月	
3	1	13	M	なし		H 6. 5月	H 2 2. 4月	
3	1	14	N	なし		H 6. 3月	H 1 9. 5月	
3	1	15	O	なし		H 6. 2月		
3	1	16	P	なし		H 5. 1 2月	H 1 6. 4月	
3	1	17	Q	なし		H 8. 1 2月		
3	1	18	R	なし		H 6. 7月	H 2 2. 4月	
3	1	19	S	なし		H 7. 1 0月	H 2 1. 1 2月	
3	1	20	T	なし		H 8. 1月		
3	1	21	U	なし		H 6. 9月		
3	1	22	V	なし		H 6. 1月	H 2 2. 5月	
3	1	23	W	なし		H 5. 9月		
3	1	24	X	なし		H 6. 2月		

*麻しんに罹ったことがなく、2回の予防接種を受けていない生徒には接種を勧める必要があります。

- 入学時に得た情報をエクセルファイルで保存。
- 生徒に接種状況の聞き取り調査をする際に、プリントしたものを養護教諭から担任へ配布。
- 担任が聞き取り調査後、新たな情報を記入し養護教諭へ返却。データを上書きしていく。

平成〇〇年5月〇〇日

保護者各位

〇〇〇高等学校
校長 〇〇〇〇
養護 〇〇〇〇

麻しん（はしか）・風しんの予防接種に関するお願い

平成19年に高校・大学を中心に麻しんが流行したことにより、国は麻しんの予防を確実にするために、麻しんの定期接種を2回行うように予防接種法施行令を改正し、平成20年度からの5年間は、各年度の中学1年生と高校3年生相当年齢の人に対して2回目の「麻しん・風しん定期接種」の実施が進められています。

本校でも、3年時（年齢によっては2年あるいは1年時）に予防接種を受けるよう生徒への指導を行っております。接種に際しては保護者の皆様にもご理解、ご協力を頂きますようお願い申し上げます。

<確実に予防するために>

麻しんの発病を確実に予防するためには、2回の予防接種が必要であるといわれています。1歳以上での1回接種、また前回の接種から10年以上経過して過去に麻しんと風しん両方に罹患していない場合は、麻しんが主に流行する5月より前に2回目の予防接種を済ませておくことをお勧めいたします。

<接種に際して>

高校3年生に相当する年齢の人は、お住まいの市区町村から「麻しん風しん混合ワクチン接種の案内」が既に届いていることと思います。高校生が予防接種を受ける際には、保護者の同伴は必須ではありませんが、必ず保護者の同意と署名が必要となります。かかりつけの病院へお問い合わせ下さい。また、接種後に「接種証明書」を手渡された際は、大学受験や渡航時などに提示を求められる場合がありますので、母子手帳と一緒に大切に保管なさってください。

3. C中学・高等学校 全生徒数：中学校約100名 高等学校約250名 養護教諭1名

POINT

- 学校行事に合わせて接種勧奨を実施（詳細は学校保健委員会で検討）
- 入学前から接種を勧奨
- 高校生は海外修学旅行（高2）までに接種を勧奨
- 未接種者へ接種勧奨通知を配布（年に2回）
- 職員会議や主任会議で現状を報告・担任へ協力を依頼
- 全職員（非常勤含め）に抗体検査を実施・依頼

《年間スケジュール》

時期	内容	啓発リーフレット等	工夫点
2月	新中学生に通知（※1）を配布		●新入生登校日に、健康調査票と併せて配布
3月	新高校1年生に通知（※1）を配布		●罹患歴、接種歴を把握
4月	中学全体会で保護者対象に麻疹予防接種勧奨	田辺三菱製薬リーフレット、ハンドブック、国立感染研DVD	
6月	未接種者に通知（※2）を配布①	田辺三菱製薬リーフレット	●保護者面接週間に合わせて配布
9月 夏休み明け	高校2年生の未接種者に通知（※2）を配布		●夏休み中の接種状況を確認し、未接種者に通知を配布
11月	未接種者に通知（※2）を配布②		●保護者面接週間に合わせて配布 ●【高校2年生】面談の際に担任から保護者へ、海外修学旅行（12月）までの接種を依頼
3月 終業式	中学1年生の未接種者に通知（※2）を配布	田辺三菱製薬リーフレット	●配布日に電話でも接種を勧奨（再配布の理由を説明）
その他	●クラス毎に罹患歴・接種歴の一覧表（EXCEL）を作成・担任へ情報を還元 ●学期末の職員会議で保健室利用状況の報告と併せて予防接種率を報告		

※通知文書例P49～P50参照

保護者各位

○×△中学校・高等学校
校長 ○○ ○○

麻しんの集団感染対策に関するお願い

拝啓

ご入学おめでとうございます。

さて、ご承知のように、近年の高校・大学を中心とした麻しんの大流行により、2007年8月厚生労働省において、わが国における「麻しん排除計画」が策定されました。本校では、学校における麻しんの集団感染対策のため、下記のとおり対応致しますことをご承知おきいただくとともに、お子様方が学校生活を安心して送るためにご協力をお願いいたします。

敬具

麻しんの感染力と予防接種について

- ・麻しんは感染力が極めて強く、免疫を持っていない人が感染すると必ず発症します。また、合併症の発症率や入院率も高い疾患のため、予防が重要な感染症です。
- ・過去に罹患したことのない人や麻しんの予防接種を2度受けていない人は、発症する可能性が非常に高い状況にあります。麻しんの発症予防策は予防接種を2回受けることです。
- ・万が一、本校生徒・教職員が麻しんにかかった場合には、少なくとも2週間程度の休校措置をとることとなり、授業や学校行事への影響が危惧されます。

予防接種歴・罹患歴の届出について

- ・過去に麻しんにかかったことがなく、これまでに予防接種を2回受けていない方は、始業式までに予防接種を受け、健康調査票に接種年月日をお書きください。
- ・過去に麻しんにかかったことのある方は、健康調査票に詳細をお書きください。
※持病やアレルギー等のある方は、かかりつけの医師とご相談の上、保健室までご連絡ください。

学校行事及び宿泊行事への参加について

- ・校内外の行事において、開催の3週間前に、校内で1名以上の麻しん患者発生が確認されている場合、麻しんに対する免疫を獲得していないと考えられる生徒（健康調査票に記載のない場合）は、開催中に発症し、不特定多数の人に感染させる可能性があるため、開催当日の朝に検温し、その原因が明らかではない37.5℃以上の発熱を認めた場合は行事に参加できなくなる可能性があります。
- ・海外の宿泊行事において、麻しんに対する免疫を獲得していないと考えられる生徒（健康調査票に記載のない場合）は、現地での発症の可能性があるので、参加は認められません。

※わが国における定期予防接種の特別措置について

2008年4月1日から5年間の期限付きで、MR（麻しん風しん混合）ワクチンの定期予防接種対象が、中学1年生相当年齢と高校3年生相当年齢に拡大されました。中学2年生から高校2年生までのお子様も特別措置の対象として予防接種を推奨しているところもありますので、お住まいの区市町村にお尋ねください。

保護者各位

○×△中学校・高等学校
校長 ○○ ○○

麻しんの集団感染対策に関するお願い

平素より、本校の教育にご理解賜りましてありがとうございます。

さて、ご承知のように、近年の高校・大学を中心とした麻しんの大流行により、2007年8月厚生労働省において、わが国における「麻しん排除計画」が策定されました。本校では、学校における麻しんの集団感染対策のため、下記のとおり対応致しますことをご承知おきいただくとともに、お嬢様方が学校生活を安心して送るためにご協力をお願いいたします。

敬具

麻しんの感染力と予防接種について

- ・麻しんは感染力が極めて強く、免疫を持っていない人が感染すると必ず発症します。また、合併症の発症率や入院率も高い疾患のため、予防が重要な感染症です。
- ・過去に罹患したことのない人や麻しんの予防接種を2度受けていない人は、発症する可能性が非常に高い状況にあります。麻しんの発症予防策は予防接種を2回受けることです。
- ・万が一、本校生徒・教職員が麻しんにかかった場合には、少なくとも2週間程度の休校措置をとることとなり、授業や学校行事への影響が危惧されます。

予防接種歴・罹患歴の届出について

- ・過去に麻しんにかかったことがなく、これまでに予防接種を2回受けていない方は、早急に予防接種を受け、下記の報告書を担任にご提出ください。
※持病やアレルギー等のある方は、かかりつけの医師とご相談の上、保健室までご連絡ください。

学校行事及び宿泊行事への参加について

- ・校内外の行事において、開催の3週間前に、校内で1名以上の麻しん患者発生が確認されている場合、麻しんに対する免疫を獲得していないと考えられる生徒（健康調査票に記載のない場合）は、開催中に発症し、不特定多数の人に感染させる可能性があるため、開催当日の朝に検温し、その原因が明らかではない37.5℃以上の発熱を認めた場合は行事に参加できなくなる可能性があります。
- ・海外の宿泊行事において、麻しんに対する免疫を獲得していないと考えられる生徒（健康調査票に記載のない場合）は、現地での発症の可能性があるため、参加は認められません。

※わが国における定期予防接種の特別措置について

2008年4月1日から5年間の期限付きで、MR（麻しん風しん混合）ワクチンの定期予防接種対象が、中学1年生相当年齢と高校3年生相当年齢に拡大されました。中学2年生から高校2年生までのお子様も特別措置の対象として予防接種を推奨しているところもありますので、お住まいの区市町村にお尋ねください。

-----キ リ ト リ-----

ワクチン接種報告書

下記のとおり、麻しんワクチン（MRを含む）の予防接種を受けましたので、報告致します。

接種日：平成 年 月 日 医療機関名 _____

中学・高校 年 組 番 生徒氏名 _____

保護者氏名 _____ 印

4. D中学・高等学校 全生徒数：中学・高等学校各900名 養護教諭2名

POINT

- 年度が始まる前の接種勧奨
- 未接種者に対して接種勧奨
- 保健委員会、保健係教師と担任の協力
- 保健だよりの活用
- 麻しんの集団感染の経験を対策に活かす

《年間スケジュール》

時期	内容	啓発リーフレット等	工夫点
3月	新中学1年生入学予定者に健康手帳を配布し、予防接種歴把握		入学1次手続きで配布し、二次手続きで回収
	新中学1年生に麻しん予防接種勧奨通知(報告書付)を配布(※1)		入学に必要な書類と共に保護者宛に郵送し、入学式までの接種を勧奨
	新高校3年生に麻しん予防接種勧奨通知を配布(※2) *麻しん既往歴がある者と予防接種歴2回の者は除く。なお、高校生の場合、年齢によっては新高校2年生、1年生の場合もあり。		●学年・クラス・生徒名を記載した封筒に、保護者宛として封をして、養護教諭→担任→生徒へ渡す
	生徒全員に保健調査の追記・変更届を配布し、罹患歴・予防接種歴の追加・変更を把握		●他の書類(PTA総会資料)と共に保護者宛に郵送し、変更がある生徒のみ始業式に提出
4月	保健室だよりで接種勧奨	文部科学省・厚生労働省リーフレット	
9月	未接種者に接種勧奨(接種報告書付)(※3)		●接種報告書の回収は、生徒→担任→学年保健係教師→養護教諭
2月	中学1年生の未接種者に接種勧奨(接種報告書付)(※4)		
その他	<ul style="list-style-type: none"> ●保護者に確実に届ける必要がある書類は、学年毎のPTAで配布又は、学校から保護者へ郵送する他の書類がある場合は、その際に同封する。 ●学年保健係教師から、麻しん風しん予防接種の必要性についてPTAで説明する。 ●保健係会のメンバーに教頭を入れて検討。 ●保健委員会(教師1名、養護教諭2名)で保健だよりを作成。 ●麻しんの集団発生により1週間の学年閉鎖の経験もあり、麻しん対応に理解・協力が得られている。 		

通知文書例等P52～P56参照

平成〇〇年3月〇日

保護者各位

麻しんの「より確実な免疫獲得のため」のお知らせ

□〇△中学高等学校
校長 〇〇 〇〇

麻しんは感染力が非常に強く、罹患後まれに急性脳炎を来し後遺症を残したり、死亡に至ったりすることがある重篤な疾患です。流行した場合、社会にも大きな影響を与えるため、一人一人が積極的に予防に取り組むことが重要とされ、より確実な免疫獲得のために、現在、2回のワクチン接種の徹底が呼びかけられています。

以上のことから、より確実な免疫獲得のために、入学前に2回目のワクチン接種をぜひ受けておくようお願い致します。

新中学1年生につきましては、定期予防接種3期にあたりますので、費用は公費負担となる可能性があります。最寄りの医療機関もしくはお住まいの区市町村、保健所、医師会などへお問い合わせください。

なお、接種を済まされた場合は、下記報告書を入学後クラス担任へ提出してください。

【定期予防接種対象年齢】

◆以下の時期にそれぞれ1回ずつ、計2回の麻しん風しんワクチン接種を受ける

第1期：1歳児

第2期：小学校入学前1年間の幼児（平成18年度より）

～平成20年4月1日から5年間の時限措置～

第3期：中学1年生に相当する年齢の者※

第4期：高校3年生に相当する年齢の者※

※ただし、麻しんと風しんの両方に既に罹患したことが確実な者及び予防接種をそれぞれ2回接種した者を除く

※すでに麻しん予防接種を2回接種済みで健康手帳で報告されている場合は提出の必要はありません

-----キリトリセン-----

麻しん風しん2回目接種完了報告書

2回目の麻しん風しん予防接種を受けました

予防接種日 年 月 日接種

中学1年 組 番

生徒氏名

保護者氏名

印

平成〇〇年3月〇日

保護者各位

麻しんの「より確実な免疫獲得のため」のお知らせ

□〇△中学高等学校
校長 〇〇 〇〇

麻しんは感染力が非常に強く、罹患後まれに急性脳炎を来とし後遺症を残したり、死亡に至ったりすることがある重篤な疾患です。流行した場合、社会にも大きな影響を与えるため、一人一人が積極的に予防に取り組むことが重要とされ、より確実な免疫獲得のために、現在、2回のワクチン接種の徹底が呼びかけられています。

以上のことから、より確実な免疫獲得のために、新学期開始前に2回目のワクチン接種をぜひ受けておくようお願いいたします。

新高校3年生につきましては、定期予防接種4期にあたりますので、費用は公費負担となる可能性があります。最寄りの医療機関もしくはお住まいの区市町村、保健所、医師会などへお問い合わせください。年齢によっては新高校2年生あるいは1年生の場合もありますので、注意してください。

なお、接種を済まされた場合は、下記報告書を新学期にクラス担任へ提出してください。

【定期予防接種対象年齢】

◆以下の時期にそれぞれ1回ずつ、計2回の麻しん風しんワクチン接種を受ける

第1期：1歳児

第2期：小学校入学前1年間の幼児（平成18年度より）

～平成20年4月1日から5年間の時限措置～

第3期：中学1年生に相当する年齢の者※

第4期：高校3年生に相当する年齢の者※

※ただし、麻しん風しんの両方に既に罹患したことが確実な者及び予防接種をそれぞれ2回接種した者を除く

-----キリトリセン-----

麻しん風しん2回目接種完了報告書

2回目の麻しん風しん予防接種を受けました

予防接種日 年 月 日接種

高校3年 組 番

生徒氏名

保護者氏名

印

平成〇〇年9月〇日

保護者各位

麻しん風しん混合ワクチンの定期予防接種についてのお知らせ

□〇△中学高等学校
校長 〇〇 〇〇

今年3月にお知らせいたしましたとおり、中学1年生と高校3年生相当年齢の人は、麻しん風しん混合ワクチン（MRワクチン）の定期予防接種の対象になっています。

ご子息においては、接種完了報告書が未提出となっています。また、接種を済まされていない場合は、お住まいの区市町村から届いている麻しん風しん混合ワクチンの予防接種のご案内などをもう一度確認の上、できるだけ早めに接種してください。なお、詳しくは最寄りの医療機関もしくはお住まいの区市町村、保健所、医師会などへお問い合わせ下さい。

なお、接種を済まされた場合は、下記報告書を必ずクラス担任へ提出してください。

【定期予防接種対象年齢】

◆以下の時期にそれぞれ1回ずつ、計2回の麻しん風しんワクチン接種を受ける

第1期：1歳児

第2期：小学校入学前1年間の幼児（平成18年度より）

～平成20年4月1日から5年間の時限措置～

第3期：中学1年生に相当する年齢の者※

第4期：高校3年生に相当する年齢の者※

※インフルエンザの予防接種を予定している場合は、接種間隔にご注意ください。

麻しん風しん予防接種後にインフルエンザ予防接種を受ける場合は、4週間以上

インフルエンザ予防接種後に麻しん風しん予防接種を受ける場合は、1週間以上

の間隔が必要ですので、あらかじめ接種スケジュールの調整を行ってください。

なお、医師が特に必要と認めた場合は、インフルエンザと麻しん風しんワクチンの同時接種が可能です。

-----キリトリセン-----

麻しん風しん2回目接種完了報告書

2回目の麻しん風しん予防接種を受けました

予防接種日 年 月 日接種

中学1年・高校3年 組 番

生徒氏名

保護者氏名

印

平成〇〇年2月〇日

保護者各位

麻しん風しん混合ワクチンの定期予防接種についてのお知らせ

□〇△中学高等学校
校長 〇〇 〇〇

昨年お知らせいたしましたとおり、中学1年生は、麻しん風しん混合ワクチン（MRワクチン）の定期予防接種の対象になっています。

ご子息においては、接種完了報告書が未提出となっています。定期予防接種の対象は3月末日までとなります。また、接種を済まされていない場合は、お住まいの区市町村から届いている麻しん風しん混合ワクチンの予防接種のご案内などをもう一度確認の上、できるだけ早めに接種してください。なお、詳しくは最寄りの医療機関もしくはお住まいの区市町村、保健所、医師会などへお問い合わせください。

なお、接種を済まされた場合は、下記報告書を必ずクラス担任へ提出してください。

【定期予防接種対象年齢】

◆以下の時期にそれぞれ1回ずつ、計2回の麻しん風しんワクチン接種を受ける

第1期：1歳児

第2期：小学校入学前1年間の幼児（平成18年度より）

～平成20年4月1日から5年間の時限措置～

第3期：中学1年生に相当する年齢の者※

第4期：高校3年生に相当する年齢の者※

※ただし、麻しんと風しんの両方に既に罹患したことが確実な者及び予防接種をそれぞれ2回接種した者を除く

-----キリトリセン-----

麻しん風しん2回目接種完了報告書

2回目の麻しん風しん予防接種を受けました

予防接種日 年 月 日接種

中学1年 組 番

生徒氏名

保護者氏名

印

《保健室だより 平成22年4・5月号 一部抜粋》

保護者の皆様へ

◆◆◆校内の健康状況と家庭での健康管理について◆◆◆

生徒一人一人がより質の高い学校生活を送るためには、何よりも健康が第一です。

それには、ご家庭と学校の連携や協力が必要不可欠と考えています。次のことをご承知の上、ご配慮いただきたくお願いいたします。

1. 感染症の流行及び予防について

平成19年春に10代の麻疹（はしか）が全国的に流行し、本校においても様々な予防対策を実施してきました。WHOの平成24年麻疹排除計画を受け、行政において2回目のワクチン接種をしていない世代に対して、中1と高3にあたる年齢で5年間、定期予防接種を実施するという時限措置が行われています（今年度3年目）。まだ2回目の接種をしていない場合は、ぜひこの機会に接種してください。

また、昨年度は、メキシコ発の新型インフルエンザが日本国内でも流行し、本校においてもたくさんの生徒が罹患するという、これまでにない経験をいたしました。このように、感染症に悩まされる昨今となっています。

感染症の感染経路は、経口感染、飛沫感染、空気感染、接触感染など、病気の種類によって様々です。学校のように集団生活を行っているところでは、流行拡大の危険性が非常に高く、一人一人の健康管理や予防に対する意識がより重要となります。日頃から、「かからない」そして「うつさない」ことに努めて欲しいと思います。

~~~~~ご家庭での毎朝の健康観察をお願いします~~~~~

感染症の発病なども含め、ご家庭での健康観察、健康管理には十分に留意していただき、登校前に体調不良の症状が見られる場合は、必ず検温を行って、体温が37.5℃以上ある場合は登校を控えてください。また、熱がなくても症状によっては、無理をして登校することがないようにしてください。病気は早期発見、早期治療が大切です。無理をして登校しても、かえって悪化してしまい、本人が辛いだけでなく、保護者の方のお迎えが必要になったり、周りの人にもうつしてしまったりする危険性があることを十分にご理解いただき、ご配慮ください。

※登校する場合は、まず病院を受診し、医師に相談してください。

~~~~~緊急連絡先は常に連絡が取れるようにお願いします~~~~~

体調不良や負傷等で、ご家庭に緊急に連絡を取らなければならない時、連絡が取れない場合があります。緊急連絡先は常に連絡が取れるようにしておいてください。

5. E 中学・高等学校 全生徒数：中学・高等学校各約1,000名 養護教諭2名

POINT

- 学校行事に合わせて実施
- 中学生は保護者、高校生は本人へアプローチ
- 未接種者に対して接種勧奨
- 修学旅行前や海外研修前に接種勧奨
- 大学入学時に麻しん予防接種証明が必要であることを周知
- 教職員の協力及び情報提供
- 保健だよりの活用
- 教職員の予防接種歴・罹患歴を把握し、学校負担でワクチン接種

《年間スケジュール》

| 時期 | 新中学1年生 | 新高校3年生 | 工夫点 |
|------------|---|------------------------------------|--|
| 3月 | 入学前に接種勧奨通知を配布(※1) | 接種勧奨通知(※2)を配布
クラス毎に国立感染研のDVDを鑑賞 | ●教科書配布時に通知(無料であることを強調)
●高3には、養護教諭から担任へ依頼文(※3)を出し、担任から指導 |
| 4月 | P T Aで国立感染研のDVDを鑑賞し、文部科学省・厚生労働省リーフレットを配布 | 接種勧奨通知(※4)、文部科学省・厚生労働省リーフレットを配布 | 高3には、担任から本人へ直接渡す |
| 5月下旬 | 接種勧奨通知を配布(※5) | 担任から接種勧奨 | ●中1には、6月保護者面接期間中の接種を勧奨
●高3には、養護教諭から担任へ依頼(※6)
進路行事期間中の接種を勧奨 |
| 6月 | P T Aで未接種者に接種勧奨 | | 担任から保護者へ勧奨 |
| 7月上旬
中旬 | | 保健だよりで接種勧奨
未接種者に接種勧奨(※7) | 高3には、未接種者の生徒名で文書を出す |
| 9月 | P T Aで未接種者に接種勧奨 | | 担任から保護者へ勧奨 |
| 11月 | | 三者面談時に接種勧奨 | 大学入学要件にしている学校が多いことを説明 |
| 2月 | | 保健教科「感染症の予防」でDVD鑑賞 | 1回の鑑賞だと忘れるため再度意識づけ |
| 3月 | P T Aで未接種者に接種勧奨 | | |
| その他 | <ul style="list-style-type: none"> ●担任には、生徒の罹患歴・1回接種・2回接種・未接種を一覧にして情報提供 ●学校生活に合わせて学年主任・担任と協力して取り組む ●生徒が行動化できるよう配慮 ●日頃から教員と養護教諭が良好な関係を保つ | | |

※通知文書例P58～P63参照

平成〇〇年3月〇日

新1年生保護者 各位

○△◇中学高等学校

麻しん風しん第3期予防接種についてのお知らせ

春暖の候、新入生の保護者の皆様にはご入学を控え、お慶びのことと存じます。

平成19（2007）年に、高校・大学を中心とした若者の間で麻しん（はしか）が大流行したことを受けて、国は予防接種法を改正し、平成20年度から24年度の5年間、中学1年生（第3期）に対する麻しん風しんワクチンの無料接種を始めております。

麻しんは感染力がたいへん強いいため、一人の生徒が感染すると、周囲にいる免疫の無い生徒にどんどん感染が広まってしまいます。国立感染症研究所感染症情報センターでは、「接種率が95%を超えなければ、流行が再び起こるおそれもある」とし、厚生労働省では、接種の割合を95%とする目標を掲げました。すでに、医療・福祉や教育・保育関係等では、抗体検査や予防接種の確認を行っており、また、入学者全員に接種証明等の提出を義務付ける大学もあります。

過去にワクチンを一度しか接種していない方、麻しんワクチンを接種したかどうかわからない方、麻しんに罹患したことのある方でも風しんに罹患していない方は予防接種の対象となります。早めの接種をお勧めします。

平成〇〇年度中学1年生は、定期接種の1年間に限り、無料で接種をすることができます。それ以降は有料（1～2万円程度）となります。4月になればお住まいの区市町村から、生徒個人宛にお知らせが届きますので、春休み中に受けることが可能です。

不明な点は、区市町村の広報や予防接種担当部門（保健センター等）でお尋ねになるか、本校の保健室までお願いします。

※接種後、証明となるものが発行されますので、大切に保管しておいてください。後日、学校側からも確認させていただきます。



平成〇〇年3月〇日

保護者 各位

○△◇中学高等学校

麻しん風しん第4期予防接種についてのお知らせ

春暖の候、皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平成19（2007）年に、高校・大学を中心とした若者の間で麻しん（はしか）が大流行したことを受けて、国は予防接種法を改正し、平成20年度から24年度の5年間、高校3年生（第4期）に対する麻しん風しんワクチンの無料接種を始めております。

麻しんは感染力がたいへん強いいため、一人の生徒が感染すると、周囲にいる免疫の無い生徒にどんどん感染が広まってしまいます。国立感染症研究所感染情報センターでは、「接種率が95%を超えなければ、流行が再び起こるおそれもある」とし、厚生労働省では、接種の割合を95%とする目標を掲げました。すでに、医療・福祉や教育・保育関係等では、抗体検査や予防接種の確認を行っており、また、入学者全員に接種証明等の提出を義務付ける大学もあります。

過去にワクチンを一度しか接種していない方、麻しんワクチンを接種したかどうかわからない方、麻しんに罹患したことのある方でも風しんに罹患していない方は予防接種の対象となります。早めの接種をお勧めします。

平成〇〇年度高校3年生は、定期接種の1年間に限り、無料で接種をすることができます。それ以降は有料（1～2万円程度）となります。4月になればお住まいの区市町村から、生徒個人宛にお知らせが届きますので、春休み中に受けることが可能です。

不明な点は、区市町村の広報や予防接種担当部門（保健センター等）でお尋ねになるか、本校の保健室までお願いします。

※接種後、証明となるものが発行されますので、大切に保管しておいてください。後日、学校側からも確認させていただきます。



平成〇〇年3月〇日

高校2年生担任各位

○△◇高等学校保健室



麻しん（はしか）・風しん（三日ばしか）の予防接種について

平成19年度に若者を中心に麻しんが大流行したことを受けて、国は平成20年度から24年度の5年間、中学1年・高校3年に相当する年齢の人に、2回目の麻しん・風しんワクチンの無料接種を始めました。

厚生労働省は、流行防止のために95%以上の接種率が必要との目標を掲げています。麻しんの予防接種率は、東京や大阪など大都市で接種率が低迷していると報道されています（平成20年度の全国平均77.3%、東京都は60.7%でした）。本校では、担任の先生のご指導により95%の目標に達しています。

高校2年生は、4月になれば居住地の区市町村から個人宛に通知が届きますので、春休み中に予防接種を受けることができます。是非「DVD」の視聴とあわせて担任の先生からご指導をお願いします。

1. 麻しんは、感染力が非常に強いが、予防できる病気です。
ワクチンで予防できる。2回ワクチンを受けておくと、まずかからずにすむ。
2. 平成20年度大学入試において、医療・福祉・教育関係の大学等では、麻しんに関する調査を行い、抗体検査や予防接種の確認がありました。
3. 主な大学の8割が、平成21年度の入学予定者に対し、入学前の感染予防対策を求めることになっていました（日本小児科医会等の調査）。
神戸大学：「予防接種済み証明書」、「抗体検査結果証明書」などの提出
東京大学：募集要項に、「予防接種自己申告書」を入れ罹患歴がない場合は、入学までに「追加接種を極力完了しておくこと」
4. 平成22年度は、「新型インフルエンザ対策」がクローズアップされ、マスコミでの麻しん報道も沈静化していました。しかし、大学では入学予定者に対して、麻しんに関する文書を配布しており、入学時には調査もある旨伝えてください。

※ 予防接種後に証明となるものが発行されますので、大切に保管しておくこと
(後日、学校で予防接種状況の確認をします。大学受験でも必要になることがあります。)

高校3年生・保護者の皆様

平成〇〇年4月〇日

○△◇中学高等学校

麻疹・風しん予防接種状況の確認について

桜花の候、皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

麻疹・風しんの予防接種については、3月〇日にもお知らせしましたのでご承知のことと思います。平成19年に10代20代を中心に麻疹が大流行し、高校や大学では休校が相次ぎました。国は国内から麻疹を排除することを目的に、平成20年度より5年間、これまでに一度しかワクチンを受けていない世代に対し、定期予防接種を実施しています。

これまでに麻疹及び風しんの両方に罹ったことが確実な人、予防接種をそれぞれ2回受けていることが確認できる人以外は必ず受けるようお願いします。別紙リーフレットも参考にしてください。

予防接種状況確認のため、下記の該当する番号に〇印、必要事項を記入の上、提出願います。これから予防接種を受ける場合は、接種後に提出してください。

-----キ リ ト リ-----

(1) 麻疹（はしか）・風しんに罹ったことがある

(2) 高校2年生までに予防接種を2回受けた

1回目実施年月日 年 月 日（麻疹） 年 月 日（風しん）

2回目実施年月日 年 月 日（麻疹） 年 月 日（風しん）

(3) 今回MR4期（第4期定期予防接種）を受けた

接種年月日 年 月 日

医療機関名 _____

_____ 年 組 番 生徒氏名

保護者氏名 _____ 印

中学1年 保護者の皆様

平成〇〇年5月〇日

○△◇中学高等学校

麻しん・風しん予防接種状況の確認について

麻しん・風しん予防接種については3月〇日にもお知らせしましたように、感染症予防対策として予防接種法が改正され、平成20年4月より中学1年生に相当する年齢の人が、麻しん（はしか）、風しん第3期定期予防接種の対象者になっております。

これまでに、麻しん及び風しんの両方に罹ったことが確実な人、予防接種をそれぞれ2回受けていることが確認できる人以外は必ず受けるようお願いいたします。先に配付しておりますリーフレットも参考にしてください。

既に、居住地の区市町村から予防接種の案内が届いていることと思います。まだ予防接種を受けていない人は、6月の保護者面談期間中に受けることをお勧めします。予防接種状況確認のため、下記の該当する番号に○、必要事項を記入の上、6月〇日（ ）までにご提出ください。

-----キ リ ト リ-----

(1) 麻しん（はしか）・風しんに罹ったことがある

(2) 小学6年3月までに麻しん予防接種を2回受けている

1回目実施年月日 年 月 日（麻しん） 年 月 日（風しん）

2回目実施年月日 年 月 日（麻しん） 年 月 日（風しん）

(3) 今回MR3期（第3期定期予防接種）を受けた

接種年月日 年 月 日

医療機関名 _____

(4) 提出期限までに第3期定期予防接種を受けていない

1年 組 番 生徒氏名 _____

保護者氏名 _____ 印

《通知文書例 ※6》

配付時期：5月（担任用）

高校3年生担任各位

平成〇〇年5月〇〇日

○△◇高等学校保健室



麻しん・風しんの予防接種について

5月31日現在第4期麻しん・風しんの予防接種状況は、別紙のとおりです。
進路行事の期間中に予防接種を受けるよう、強く勧めてください。

予防接種を受けた生徒は、必ず4月〇日配付のプリントを提出させてください。
予備のプリントは保健室にあります。

《通知文書例 ※7》

配付時期：7月（高校生用）

3年 組 番

氏名 _____

○△◇中学高等学校

麻しん風しんの予防接種について

すでにご案内のとおり、予防接種法が改正され、高校3年生相当年齢の人を対象に、麻しん風しんの第4期定期予防接種を実施中です。

麻しんは予防できる病気であり、麻しんの流行をくい止めるためには、95%以上の方が2回の予防接種を受けることが必要です。このお知らせは、7月〇日現在、第4期定期予防接種済みの確認が取れていない人が対象となっています。出来るだけ早い接種をお勧めします。

接種後は、下記の用紙に必要事項を記入し、担任に提出してください。予防接種を受けているが学校に届けを提出していない人も、この用紙に記入し提出してください。

-----キ リ ト リ-----

麻しん風しん混合ワクチン第4期定期予防接種を受けました

接種年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

医療機関名 _____

3年 組 番 生徒氏名 _____

保護者氏名 _____ 印

予
防
編

Q1 ワクチンの効果は？

A1 1回のワクチン接種により、麻しんの免疫ができる割合は約95%です。周囲で麻しんの流行があると、免疫のつかない約5%の方は発症する可能性があります。より確実に免疫をつけるために、2006年6月からMRワクチンの2回接種が開始されました。血中抗体はワクチン接種後約2週間から出現しますが、麻しんの患者さんと接触して緊急に発症を予防したい場合、接触後72時間以内に予防接種を受けることで発症防御の可能性がありますが、100%ではありませんので、事前に予防接種を受けておくことが重要です。

Q2 ワクチンによる免疫はどのくらい持続しますか？

A2 以前は麻しんワクチンのような生ワクチンを接種した場合、免疫は終生続くと考えられていました。ワクチン接種後麻しん罹患者と繰り返し接する機会があったので、結果として免疫が増強・持続していました。近年、麻しんの流行が減少して麻しん罹患者と接種する機会が少なくなり、麻しんワクチン接種による免疫が低下して麻しんに罹患してしまう例が増えています。現在では、ワクチンによる免疫の持続期間は10年程度と考えられています。

Q3 ワクチンの副反応は？

A3 1回目の接種後5～10日に、発熱が20%程度、発しんが10%程度の割合で出現します。その他、じんましんが約3%、低年齢で接種した場合は、発熱に伴うけいれんが約0.3%に見られます。稀な副反応として、脳炎・脳症や血小板減少症紫斑病が100万～150万人に1人以下見られますが、麻しん罹患による脳炎発症の危険性の方が高いといわれています。2回目の接種後は、発熱約7%、発しん約2%と1回目比べて副反応の頻度は低くなります。

Q4 麻しんの予防接種は、どうして2回必要なのですか？

A4 理由は3つあります。①1回の接種で免疫がつかなかった子どもたちに免疫を与えること、②1回の接種で免疫がついたにも関わらず、その後の時間の経過とともにその免疫が減衰した人たちの免疫を強化すること、③1回目に接種しそびれた子どもたちにもう一度、接種の機会を与えることです。

Q5 麻しんの再接種で副反応が強くなることはありませんか？

A5 再接種の際に副反応が強くなるという報告はありません。Q3に記載したように初回接種時より、副反応の出る割合としてはむしろ低くなるという報告もあるようです。

Q6

過去に麻しんまたは風しんにかかったことがあっても、麻しん風しん混合ワクチンを接種して大丈夫ですか？

A6

過去に麻しんまたは風しんにかかったことに間違いがなければ、大人になっても十分な抗体を保持していることが多いので、当該疾患の予防接種の必要はありません。ただし、他の疾患と思い違いしている場合もあります。特に風しんは思い違いの頻度が高いといわれています。

過去に麻しんまたは風しんのいずれか一方に罹ったことのある人が、MRワクチンを接種することは差し支えありません。また、麻しん又は風しん単独ワクチンを受けることもできます。

Q7

麻しんにかかって免疫をつけた方が、ワクチン接種よりもよいのでは？

A7

自然感染で麻しんを発症すると、重症化や合併症による後遺症のリスク、また死亡する可能性もあります。そして周囲の人にそのようなリスクを与えることにもなります。麻しんに自然にかかった後の強い免疫というのは、そのような代償のあとに得られるものです。一方、ワクチンを2回接種すれば、確実に免疫が持続します。ある程度の頻度で副反応があることは避けられませんが、症状の重さも重症になる割合も格段に低いものです。周囲の人に麻しんを感染させるリスクもありません。

Q8

接種歴、罹患歴がはっきりしない場合はどのようにすればよいですか？

A8

定期予防接種としてMR混合ワクチンを接種して差し支えありません。

Q9

平成19年春の麻しんの流行で、麻しん又はMR混合ワクチンを受けた者も対象者としてもよいのですか？

A9

1歳以上で麻しん風しんも両方ともそれぞれ2回ずつ予防接種を受けたことが記録により確認されている場合は、受けなくても構いませんが、免疫を確実にするという見地から、3期又は4期の時期に定期接種として実施して差し支えありません。

Q10

3期、4期は4月から6月までの接種が望ましいとされていますが何故ですか？

A10

麻しんの流行は、一般に新学期に当たる4～6月に多いので、その時期に間に合うようにという配慮です。その時期に間に合わなかった場合は、定期の期間内に受けることが重要です。

Q11

3期、4期に当たり、過去に1回も接種したことがない場合はどうしたらよいですか？

A11

定期接種としてMRワクチンを接種して差し支えありません。成人までに1回しか接種を受けないことになるので、免疫ができないこともあります。有料にはなりますが、かかりつけ医と相談して2回目の接種を受けることをお勧めします。

Q12 保護者の同伴がなくても予防接種を受けることが可能ですか？**A12**

麻疹及び風しんの3期、4期の予防接種においては、あらかじめ、接種することの保護者の同意を予診票等の保護者自署欄で確認できた場合は、保護者の同伴は必要ありません。

Q13 妊娠の可能性がある場合に注意することはどのようなことでしょうか？**A13**

一般に生ワクチンは、胎児への影響を考慮して、全妊娠期間で接種を行わないことになっています。また、麻疹のワクチンとしては、現在は麻疹風しん混合ワクチンが一般に用いられていますが、風しん成分を含むワクチンの接種後2ヶ月間は避妊する必要がありますので注意が必要です。あくまでも理論的なリスクを回避するための対応であり、妊娠を知らずに風しん成分を含むワクチンの接種を受けて、胎児に影響があったという具体的な報告例はないようです（中絶を考慮する必要はありません）。

Q14 別の種類の予防接種を受ける場合、どのくらい接種間隔をあければ大丈夫ですか？**A14**

MRワクチンは生ワクチンです。生ワクチンを接種した後に、別の予防接種を行なう場合は、27日以上の間隔をあける必要があります。インフルエンザのような不活化ワクチンを接種した後に、別の予防接種を行なう場合は、6日以上の間隔をあける必要があります。なお、医師が特に必要と認めた場合は、複数のワクチンを別々の部位に同時に接種することが可能です。

(参考) 東京都健康安全研究センター感染症情報センターHP

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/diseases/measles/measlesQA/mashinqa2.html>

平成22年度予防接種実施者のための予防接種必携